■電子くじの仕組みについて

【電子くじとは】

落札となるべき同価格の入力を行った者が2人以上あった場合に行うくじ機能になります。従来の書面による入札と異なり応札者が入札会場に立会わないケースが発生することから電子入札システムに標準実装されている機能です。

【電子くじに利用される情報】

No	利用する情報	内　　容
A	入札書提出日時	入札書がシステム正常に格納された時間
B	くじ入力番号	入札書提出時に入力した3桁の数字
C	乱数	入札書受付票（※1）発行時にシステムが自動的に発行する3桁の数字

※1　入札書提出時にシステムが入札書を受付けたことを通知する帳票です。

【電子くじによる抽選方法】

1. くじ入力番号（B）と乱数（C）を加算し、その結果の下3桁を「くじ番号」とします。
2. くじ対象者のくじ番号をすべて加算します。
3. 加算された値をくじ対象者数で除算します。この時の余りが当たり番号です。
4. くじ対象者を入札書提出日時（A）の昇順に0からの応札順序を設定します。
5. 当たり番号と応札順序が一致する業者が落札候補業者となります。

例：くじ番号合計2383（102+544+316+936+485）、余り3（2383/5）

No	業者名称	くじ入力番号	乱数	合計	くじ番号	入札書提出日時	応札順序
1	（株）テスト工務店00	111	991	1102	102	2008/02/07 17:31:17	1
2	（株）テスト工務店01	888	656	1544	544	2008/02/07 17:46:25	4
3	（株）テスト工務店02	566	750	1316	316	2008/02/07 17:46:11	3
4	（株）テスト工務店03	000	936	936	936	2008/02/07 17:30:37	0
5	（株）テスト工務店04	888	597	1485	485	2008/02/07 17:31:59	2

【参考：電子くじで利用される情報の確認画面】



図1．1．入札書受信確認通知



図1．2．入札書受付票